

施策評価調書(28年度実績)

施策コード Ⅲ-3-(1)

政策体系	施策名	県民スポーツの推進	所管部局名	教育庁	長期総合計画頁	155
	政策名	スポーツの振興	関係部局名	教育庁、企画振興部		

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	生涯にわたってスポーツに親しむ機運の醸成	県民スポーツを支える環境づくりの推進	スポーツ指導者の養成・確保と関係機関等との連携強化

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		28年度			31年度	36年度	目標達成度(%)				
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125
i 成人の週1回以上のスポーツ実施率(%)	①	H25	40.5	45.3	47.7	105.3%	50.0	56.0					
ii 総合型地域スポーツクラブの会員数(万人)	①	H26	1.6	1.71	1.68	98.2%	1.8	2.0					

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等			平均評価
i 達成	総合型地域スポーツクラブ(以下、「総合型クラブ」という。)の活動が地域に根付き、地域住民のスポーツ参加機会が増えたことや、高齢者層を中心に健康・体力づくりへの関心が高まったこと等により、目標値を達成した。			達成
ii 概ね達成	総合型クラブの地域への定着、活動範囲の拡大、活動内容の充実などにより、目標値を概ね達成した。			

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・貯筋運動サポーター養成講習会を鹿屋体育大学と連携して実施し、36の総合型クラブから94名が参加した。
②	・武道を中心として多目的に活用できる県立屋内スポーツ施設の建設工事に着手(H29.3)した。 ・H28年度県立学校施設整備事業において、体育施設の新築及び改修工事(新築1校、改修1校)を実施した。
③	・スポーツ指導者に必要な資格のうち、クラブマネジャー(初級・上級)を養成する講習会を開催し、総受講者数は379人となった。(H27年度比+10人) ・プロスポーツチームによる学校や地域イベント等への訪問事業を実施し、スポーツに親しむ機会の創出を図った。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(28年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	29年度の方向性	
①	地域スポーツ活性化推進事業	5,990	B	継続・見直し	228
②	県立学校施設整備事業	2,978,443	A	継続・見直し	217
③	スポーツ交流地域活力創出事業	26,084	A	継続・見直し	33

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○大分県スポーツ推進審議会(H29.3)</p> <p>・県立屋内スポーツ施設については、県民が日常活動で使いやすい施設となるよう運営方法等について十分検討願いたい。</p>	
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型クラブの未育成地域において、地域住民等を対象に新規創設及び既存クラブの活動エリア拡大に向けた説明会(普及啓発活動)を積極的に実施する。 ・既設総合型クラブや総合型クラブおおいネットワークに対する事業を通して各種の支援を行うことにより、総合型クラブの充実・発展を図る。 ・総合型クラブを中心とした地域スポーツを推進するため、鹿屋体育大学と連携した「貯筋運動プログラム」の普及やチャレンジウォーキング、クラブフェスティバルなどを引き続き実施する。 ・屋内運動場など学校体育施設の環境改善や安全対策を進め、県民のスポーツ環境の整備を図る。 ・ラグビーワールドカップのホスピタリティ施設等としても活用できるよう、H31年4月完成に向け、県立屋内スポーツ施設の建設を推進する。 ・県立屋内スポーツ施設については、県民の誰もが活用できる施設となるよう関係者への意見聴取の機会を設け、そこで得られた意見等を参考にして備品整備計画や管理・運営方針を策定する。